

群馬県内在住の若手社員の就業意識調査

群馬経済研究所 主任研究員 丸岡美智世

調査のポイント

群馬県内に住む 20～34 歳までの正社員の就業に対する考え方、現在の勤務先に対する満足度、転職の意向について調査し、結果をまとめた。

要 約

- 群馬県内在住の若手社員の 6 割弱が仕事より「私生活を重視」し、5 割弱が転職に「抵抗がない」と回答した。
- 新たに勤務先を選ぶ場合に重視する項目は、「休暇・福利厚生」と「給与水準」が同順位で 1 位となり、「事業の安定性」等が続いた。
- 現在の勤務先に、半数が「満足している」とし、3 割弱が「満足していない」と回答している。特に、満足している割合が低かったのは、「能力開発・キャリア支援」「評価・処遇」「給与水準」等の項目であった。
- 転職について尋ねたところ、社員の半数が転職を考えている。「転職を考えている」社員は、「現在の会社で働きたい」とする社員よりも、勤務先に対する満足度がかなり低くなっている。